

本学では、2008 年度以来、「授業公開月間」を設け、専任教員のみならず非常勤講師、職員に授業を公開しています。対象科目は全科目とし、参観者は「事前に担当教員の許可を得て授業を参観すること」、ただし教育開発センター・各学科で推薦する「紹介授業」については「自由参観(担当教員の許可はいらず、授業中の出入りも自由)」として、コロナ禍以前の 2019 年度まで継続的に実施してきました。

2020 年度は「オンライン授業検討会」において、LMS 上でオンデマンド授業の授業公開を実施いたしました。昨年度は 2019 年度以前の開催方法に準じつつ、3 年ぶりに対面で授業公開を実施することができました。その際には、委員の皆様にお力添えいただいたおかげで、対面のみならず、リアルタイムオンライン、オンデマンド授業、そして大学院授業など、多様な授業を「紹介授業」として準備することができました。

授業公開で着目すべき点は、授業の進行や方法のみならず、場面における工夫や ICT の活用、授業者の支援に対する学生の反応など多岐にわたり、今後の授業改善のためのヒントを得る契機とすることができます。また、他学科の教育活動に触れる機会でもあり、学科間や教員間での連携・情報交換の契機とすることもできます。

今年度は、実施期間を 3 週間に拡大し実施することいたしますので、引き続きよろしくお力添えいただけますようお願いいたします。

1. 実施方法

期間中は全授業が公開対象となります。参観を希望する方は、事前に授業担当者の許可を得るようにお願いいたします。

ただし、各学科・センターによる「推薦授業」につきましては、授業担当教員にご協力いただき、授業公開期間中の自由参観(授業中の教室への自由な出入)を可能といたしました。また、本学教職員であればどなたでも参観できるようにいたします。

2. 実施期間

12 月 5 日(火) ～ 12 月 25 日(月) 【第 11～13 回授業】

3. 推薦授業

- ・参観にあたっての授業担当者への連絡は不要です
- ・担当教員から事前に了解を得ていますので、見学可能日※には自由にご参加ください
- ・授業中の入退室も自由といたします

※見学可能日につきましては「推薦授業科目リスト」をご参照ください

4. 授業参観にあたっての留意事項

- ① 授業は 100 人いれば 100 通りできるもので、一概に良い授業、悪い授業を断定できるものではありません。授業者には授業者の文脈や「想い」があって授業を構成し学生の学習支援を行っています。授業批判はしようとするばいくらでも出来てしまうものですので、自己の改善に資する目的での参観をお願いいたします。
- ② 参観は静粛に行い、授業の妨げにならないようご留意ください。また、参観中は授業担当者の指示に従い、授業の運営にご協力ください。授業担当者に対しての事前・事後の矯正的なフィードバックなどは厳に慎まれますようお願いいたします。
- ③ 資料の配布等は授業担当者に一任されますのでご了承ください。
- ④ 授業科目の詳細は、シラバス検索システムでご確認ください。

5. 「授業参観記録」提出のお願い

授業参観後に、簡単なコメントで結構ですので「授業参観記録」にご記入、ご提出ください。

(以上)